



北海道白樺高等養護学校

コミュニティ・スクールたより

～第4号～

令和7年3月17日（月）

北海道白樺高等養護学校

学校運営協議会事務局

#### ■第4回学校運営協議会

3月11日火曜日、第4回学校運営協議会を開催いたしました。堀川委員長からは、「今年度最後の学校運営協議会ですから、次年度の方針など学校のために御意見を積極的に出してほしい」とお話をいただき、協議はスタートしました。

協議内容としては、令和6年度学校評価結果報告、令和6年度グランドデザイン評価及び令和7年度グランドデザイン（案）の承認、そして3学年総合的な探究の時間「地域貢献」1年のまとめの報告を行いました。

#### ■令和6年度学校評価結果報告について

今年度の教育活動や学校運営の状況について、教職員並びに生徒、保護者の皆様にアンケート調査を行いました。その結果について学校運営協議会委員の皆様へ報告をいたしました。アンケート結果全体としては、おおむね良いという結果でした。具体的には、教育理念や学校運営についての考え方を明らかにし、教育目標を地域や家庭、生徒の実態に即して設定していること、行事への参加を保護者に呼びかけ、丁寧な情報提供を心掛けたこと、今年度ホームページをリニューアルし、更新をこまめに行ったこと、地域との交流が図られ、地域に目を向けた取り組みを行ったことについて、評価が高く、引き続き、保護者との連携・協力した取組の充実を図っていきます。



また、施設設備の老朽化が課題であり、計画的な購入や修繕を必要としていること、暑さ対策については、今年度簡易エアコンが導入されましたが、温度を下げる効果が低く、今後工夫をしながら活用すること、また業務の効率化の一つとして、校務DX化を推進していくことを報告し、今後も、環境整備について、計画的・効率的に取り組めます。

また、学校評価アンケートの評価段階について、現在5段階で、「3 ふつう どちらともいえない」という選択肢がありますが、「3」をなくすことで評価がより明確になっていくのではないかと、という御意見をいただきました。アンケートの段階についても今後検討していきます。今後も学校運営協議会を大いに活用し、今後一層地域と連携しさらなる充実を図っていくことも確認しました。

#### ■令和6年度グランドデザイン評価及び令和7年度グランドデザイン（案）の承認

令和6年度グランドデザイン評価及び令和7年度グランドデザイン（案）について、山本校長より説明後、委員の皆様から御質問や御意見をいただいた後、承認をいただきました。

令和6年度の重点課題について、教職員が一人一人評価するため、Google formを活用し、意見及び改善案を集約しました。今年度の取り組みについて、教職員は概ね達成に向けて取り組んだと評価していました。教育課程の再編では、学習指導要領に基づいた根拠のある内容の改善、授業時数、日課表について整理し、令和7年度からのスタートに向けて準備しました。人権を尊重した言動については、日常的に意識している教職員がほとんどですが、三割程度が課題と思っており、敬称の徹底や生徒への言動について意識改革が必要であると考えています。自立活動は、取り組むべきことを明確にし、一人一人に対応していく必要があると考えています。キャリア教育については、希望の就労、就労の継続に向けて、職種の



見学や体験の充実を図っていきます。次年度は、1学年の現場実習を実施し、体験、経験の充実を図ります。地域貢献では、西部地区や北広島市、地元の企業様の協力を得ることができました。北広島駅西口開発において、工業科で製作した民地仕切石が使用されました。今後も地域の皆様と連携して取り組んでいきます。今年度の入学者選考検査では、定員

を上回る出願者数でした。これは、生徒たちの良さ、主体的な取り組みを理解していただけたからと考えています。今後、真価が問われていくと思われますので、自走する学校となるように努めていきます。

令和7年度の重点課題として、人権の尊重、自立活動では、生徒一人一人に応じた支援の充実、キャリア教育では自己選択、自己決定につながるための取り組みを充実させ、地域貢献は、全学年で取り組んでいきます。また、学校教育目標は、時代や地域、学習指導要領に合わせた改定が必要と考えています。希望の就労、就労の継続を目指し、自走する学校として、問題意識、課題意識をもち、自分たちが改善策を検討し、自主的な取組が生徒指導にもつながるようにしたいと、校長より説明がありました。

委員の皆様からは、「子どもが中学校時代に進路先を考えると、各学校のホームページを見た。保護者向けに、分かりやすいものであるとよい」「すみずみまで考えられて作られている。心強い学校と思う」「地域と様々な取り組みが行われていると感じた」「グランドデザインは、具体的なもの、一般向けのもの、辞書のようなものがあると良い」「学校評価で3が多いのは、教職員が遠慮しているとも捉えられる。自由に発言できる雰囲気構築が必要」「経営方針が具体的に書かれている。アンケートで「3」が多くあるのは、教職員自身の自己評価という意味合いもあるのではないか」「生徒ファーストが現れている。地域として、学校をどうサポートするか考える必要がある」「小学校は、職場見学、中学校は、職場体験、そして本校は、店内の製品展示で協力した。現在展示されている製品について、お客様から反応があった。本校のホームページにつながるQRコードは、世代によっては、実際の展示物をみた方が伝わりやすい。今後も店内スペースを提供したい」「グランドデザインは、俯瞰で見ると、大項目があり、2階に内容があり、1階にどんな動きが展開されているのかがわかる一枚になっている。保護者向け、教職員向けの作成という方法もある」等の御意見・御感想をいただきました。

### ■3 学年総合的な探究の時間「地域貢献」一年のまとめ

今年度、3 学年は総合的な探究の時間「地域貢献」の授業を行いました。前期は、地域の歴史や特徴を知るため、各グループが町内会の方と対話したり、町内清掃をしながら、地域の特徴を見付ける活動を行いました。後期は、地域で働いているの方と対話し、地域の課題を知り、解決するために、自分たちができることを考え、企画書を作り、実践しました。今年度は、3 学年のみで行いましたが、次年度は、全学年で実施していく予定です。

#### ＜生徒たちが考えた企画＞

- ①パンの種類から命名、ラベルを含めたパンの開発
- ②本校ホームページの「白樺の製品」というページを作成
- ③市役所や郵便局、セイコーマートやお寺等に製品を展示
- ④学校付近のバス停やゴミステーションの除雪
- ⑤近隣の高齢者を学校に招き、軽スポーツによる交流

### ■今年度5回開催ができました

今年度、4 回の会議及び「しらかば店」への参加を含め5 回の活動を行うことができました。このほとんどを熟議として時間設定し、委員の皆様と話し合いを進めていくことができました。1 年間ありがとうございました。

次回は、次年度の日程等につきましては改めて御連絡いたします。どうぞよろしくお願いいたします。